

洛和会音羽リハビリテーション病院

地域連携 NEWS 2018

Rakuwakai Otowa Rehabilitation Hospital
vol. 9

〒607-8113 京都市山科区小山北溝町32-1 TEL 075 (581) 6221(代) FAX 075 (581) 6110(代) <http://www.rakuwa.or.jp/otowareha/>



循環器疾患を合併する 患者さんを支えます

洛和会音羽リハビリテーション病院 内科(循環器専門医) 副部長 福山 香詠



本年4月に洛和会音羽病院 心臓内科から
当院へ異動となりました。洛和会音羽病院
在任中には、かかりつけ医の先生方にも大
変お世話になりましたが、今後は当院にて
循環器診療を継続してまいりますのでど
うぞよろしく願いいたします。

日本において高血圧症の総患者数は1,000
万人、糖尿病患者数も1,000万人を超え、超
高齢社会を迎えて冠動脈疾患や不整脈疾
患を合併している人はますます増えてき
ています。70歳以上の高齢者では6割が高
血圧、10人に1人が心房細動と診断される
時代となり、当院に入院される患者さん
の中にも心臓病や不整脈疾患がある方が多

く、循環器診療を必要とする場面も増えて
きました。脳卒中や整形外科術後のリハビ
リテーションをスムーズに進めるため、あ
るいは療養病棟へのレスパイト入院中に安
心して療養できるように循環器領域のサ
ポートをして患者さんを支えていきたいと
思います。

外来での循環器診療も新たにスタートい
たしましたので、地域の先生方からのご紹
介もお待ちしております。緊急性は低い
けれども専門医に一度診てもらいたい、
降圧剤に関して相談したい、心疾患の慢性
期治療について相談したいなど、何でも
お気軽にご連絡ください。



パーキンソン病患者さんの
集団リハビリテーション

はびりすダンス



2B病棟

オリジナルダンスで 運動・精神機能の改善を



当院では毎週木曜日、集団リハビリテーション（以下リハビリ）として、パーキンソン病患者さんを対象に考案したオリジナルの「はびりすダンス」を実施しています。地域の特色を生かした歌詞、それに連動した大きく全身を使う動きと微細な動きを織り交ぜたダンスで運動・精神機能の改善に効果が期待できます。患者さんにも大変ご好評をいただいております。



洛和会京都音楽療法研究センター

音楽の力で 心も体もイキキと



当院では音楽療法を導入しており、医師、看護師、リハビリスタッフと連携して患者さんの入院生活時における心理面や身体面のサポートを行っています。昨年は看護師、リハビリスタッフと協働で、「はびりすダンス」を制作するなど、音楽の力を医療分野で積極的に活用しています。訪問・外来音楽療法も実施しており、地域にお住まいの方にも受けていただくことができますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



TEL 075 (581) 6221 (代)

フリースペース **絆** at おおつか

地域の方々を対象に、“ちょっと耳より”情報と「ぺちゃくちゃする場」を毎月開催しています。

大塚学区社会福祉協議会・山科区地域福祉推進委員会との協同運営により、当院の人的・物的資源を活用して、安心して健やかに暮らし続けられるようにサポートします。



内容は楽しみに！

開催日時 10月28日(日)、11月25日(日)、12月23日(日)
午後2時～4時

開催場所 洛和会音羽リハビリテーション病院
1階ロビー

お問い合わせ

■大塚学区社会福祉協議会
TEL 075 (501) 2498

■山科区地域福祉推進委員会事務局
TEL 075 (593) 1294

■洛和会音羽リハビリテーション病院 看護部
TEL 075 (581) 6221 (代)

地域連携課より

「在宅療養あんしん病院」のご案内

洛和会音羽リハビリテーション病院は、在宅療養あんしん病院として、療養中の京都府在住の高齢者（65歳以上の方）が体調を崩し、在宅での対応が困難になった場合のスムーズな受け入れを行っています。早めの対応により、病状の悪化や体の働きの低下をできるだけ防ぎ、在宅生活の継続を支援します。登録には地域のかかりつけ医の協力が必要となります。患者さんのなかにご希望の方がおられましたら早めの登録をお願いいたします。



洛和会音羽リハビリテーション病院 地域連携課

業務時間

月～土曜日
午前8時30分～午後5時15分

連絡先

TEL 075 (581) 6868 (直通)
FAX 075 (581) 6110